

お見合いから5日後の結婚。
夫婦になる――

しげるさん 見えますか

あの頃が鮮明に思い出されました。
よかったわぁ。

―― 武良布枝

ハッハッハッ！
なかなか面白かったですよ！―― 水木しげる



ゲゲゲの女房

吹石一恵 宮藤官九郎

坂井真紀 村上淳 宮崎将 唯野未歩子 夏原遼 平岩紙 柄本佑 鈴木慶一 寺十吾 徳井優 / 南果歩
原作:武良布枝(実業之日本社) 監督:鈴木卓爾 脚本:大石三知子 鈴木卓爾 撮影:みらまき 照明:平井元 音響:菊池信之 美術:古積弘二 編集:菊井義繁
装飾:吉村昌悟 衣装:宮本まさ江 特殊造型:百武明 アニメーション:大山慶 和田淳 音楽:鈴木慶一 VFX:クワハラマサシ
エンディングテーマ:「ゲゲゲの女房のうた」ムーンライダーズ feat 小島麻由美 (サウンドトラック:ユニバーミュージックダイレクト) 企画:越川道夫 プロデューサー:佐藤正樹
共同プロデュース:鶴岡大二郎 山形里香 境目淳子 製作:「ゲゲゲの女房」製作委員会 協力:水木プロダクション 配給:ファンタム・フィルム
©2010水木プロダクション/「ゲゲゲの女房」製作委員会 (2010/日本・ウイスタサイズ/119分・DTS・ステレオ)

www.gegege-eiga.com

「ゲゲゲの鬼太郎」の生みの親・水木しげるの妻・布枝が綴る自伝エッセイ「ゲゲゲの女房」、待望の映画化。

ただひたすら漫画を描いた。
ただひたすらそばにいた。

恋だの愛だのいう前に
”一緒”になっちゃった二人。
互いの瞳に、笑顔が映るその時は
来るのだろうかなあ・・・?



©水木プロ

「収入は月三万円、安定した仕事をしちよるそうな」と、お見合いからわずか5日で結婚。
昭和36年、出雲の安来から上京した布枝が見たのは、花の東京とは無縁の、しげるの底なしの貧乏暮らしだった。
質屋通いも日常茶飯事。食パンの耳も大切な食料源。

不気味なしげるの妖怪漫画。互いに目もあわせられないまま始まる、ごちない生活。

ある日しげるの原稿を出版社に届けた布枝が手渡されたのは、
「暗い漫画は売れないから」という言葉と、約束の半分の原稿料だった・・・。

漫画のこともしげるのこともよくわからない。

そんな悔しさがこみ上げる布枝の前に、妖怪漫画をただひたすら描き続けるしげるの姿があった。

「これほど努力をしているのだから、世間に認められないまま終わるはずがない。

この努力がムダに終わるはずがない。」強い感情が布枝の心に芽生えはじめていた。



心温まる“夫婦創世記”、待望の映画化。

貧しく厳しい時代に生きた夫婦の姿を綴った「ゲゲゲの女房」は、水木しげるの妻・布枝が綴る自伝エッセイ。しげるの妻・布枝を演じたのは、高い演技力を評価される吹石一恵。昭和の貧しい時代にたくましく生きる姿を瑞々しく凛と演じきった。鬼才として名を馳せる水木しげるに扮したのは、舞台、映画、ドラマで脚本家、演出家としても活躍し続けている宮藤官九郎。飄々と漫画を描き続けるその佇まいも、宮藤と水木しげるが同じ

“物を創る人間”だからこそ醸し出せたものに違いない。監督は『私は猫ストーカー』で絶大な支持を得た鈴木卓爾。優しさ溢れる方言やアニメーションで動き出す原画、日常に潜む妖怪の登場シーンも楽しみの一つである。本企画と同時にスタートした同小説原案のNHK朝の連続テレビ小説は、高視聴率を記録し、話題沸騰中だ。昭和の懐かしい風景と共に紡がれる夫婦の歩みを、心ゆくまでお楽しみください。



吹石一恵 宮藤官九郎

坂井真紀 村上淳 宮崎将 唯野未歩子 夏原遼 平岩紙 柄本佑 鈴木慶一 寺十吾 徳井優 / 南果歩

原作:武良布枝(実業之日本社刊)監督:鈴木卓爾 脚本:大石三知子 鈴木卓爾 撮影:たひらまさき 照明:平井元 音響:菊池信之 美術:古橋弘二 編集:菊井貴繁
装飾:吉村昌骨 衣裳:宮本ま3江 特殊造型:百武朋 アニメーション:大山慶 和田洋 音楽:鈴木慶一 VFX:クワハラマサシ
エンディングテーマ:「ゲゲゲの女房のうた」ムーンライダーズfeat小島麻由美(サウンドトラック:ソニー・ミュージックダイレクト) 企画:越川道夫 プロデューサー:佐藤正樹
共同プロデューサー:鶴岡大二郎 山形里香 境目洋子 製作:「ゲゲゲの女房」製作委員会 協力:水木プロダクション 配給:ファンタム・フィルム
©2010水木プロダクション/「ゲゲゲの女房」製作委員会 (2010/日本/ヴィスタサイズ/119分/DTSステレオ)

公式サイト: www.gegege-eiga.com

●ゲゲゲとは・・・?

水木しげるの幼少頃のあだ名。「しげる」がうまく言えずに「げける」になって、あだ名は「ゲゲ」。「ゲゲゲの鬼太郎」の「ゲゲゲ」の由来である。

JR有楽町駅すぐ 有楽町イトシア イトシアプラザ4F

ヒューマンラストシネマ有楽町

TEL:03-6259-8608 <http://www.ht-cinema.com>

全席指定/入替制

JR新宿駅中央東口 三越裏 武蔵野ビル3F

新宿武蔵野館

TEL:03-3354-5670 shinjuku.musashino-k.jp/

各回入替/整理券制

水木しげる米寿記念
ゲゲゲ展
8月11日(水)～23日(月)
松屋銀座8階大催場
©水木プロ
入場料/一般1000円、高校生700円(税込)
東京都中央区銀座3-6-1 電話03(3567)1211代

11月公開!